

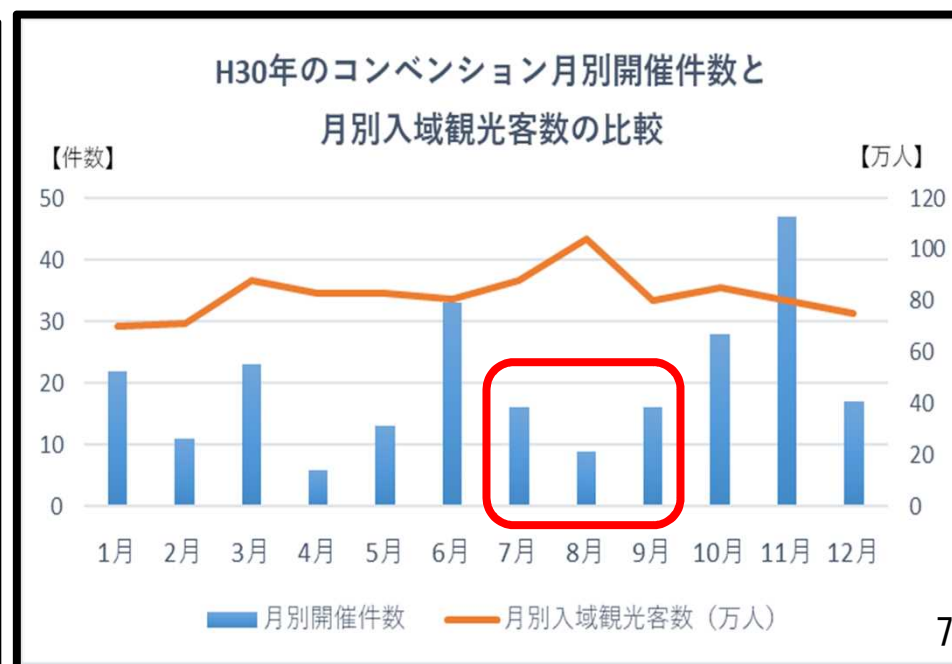
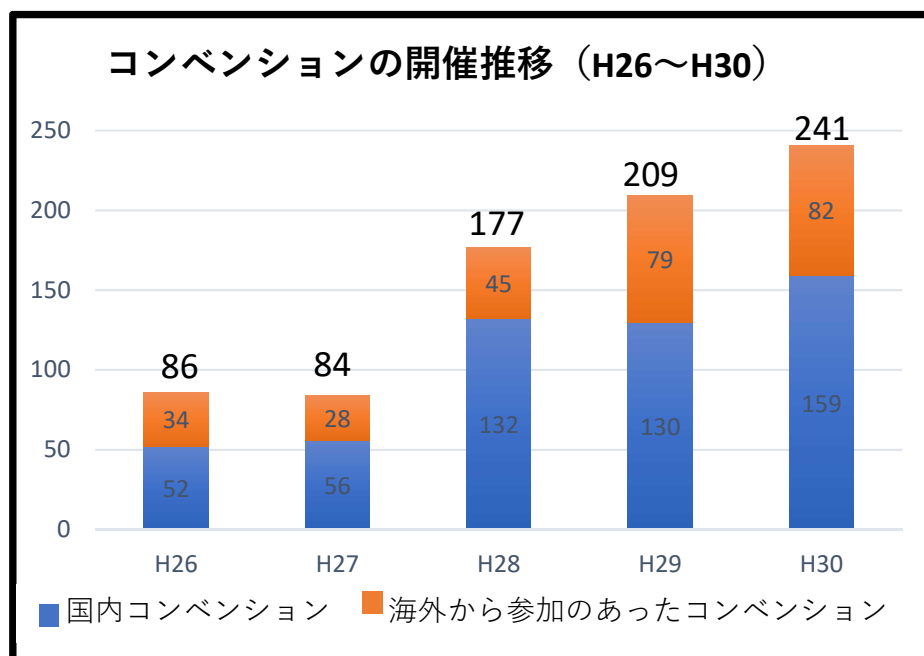
7. 沖縄県内におけるコンベンションの開催件数

沖縄県におけるコンベンション件数の推移

開催件数は年々増加。特に海外から参加のあった「C」件数の伸びが顕著

月別の開催件数では11月が最大。

一方、沖縄観光のピークである7月～9月は、比較的、減少。



8. 沖縄県内のMICE施設

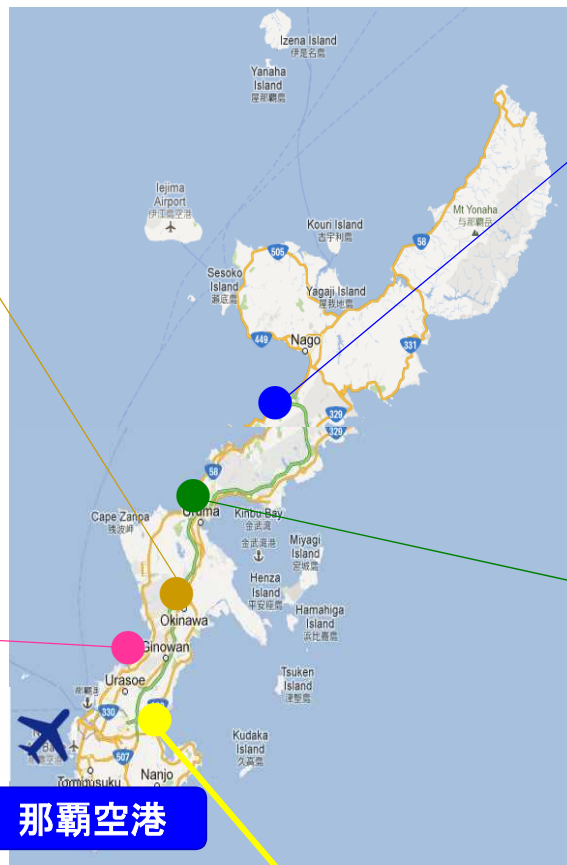
● 沖縄市多目的アリーナ (沖縄市)

- 1万人収容可能な施設で沖縄県中部エリアの沖縄市にて建設中。
- 2020年度内に供用開始を予定、多目的に利用可能。空港から車で約50分



● 沖縄コンベンションセンター (宜野湾市)

- 展示場、劇場、会議場、分科会場等の機能を有した県内最大規模のMICE施設。
- 最大収容人数：4,000名 (展示場・シアター形式) 空港から約40分。

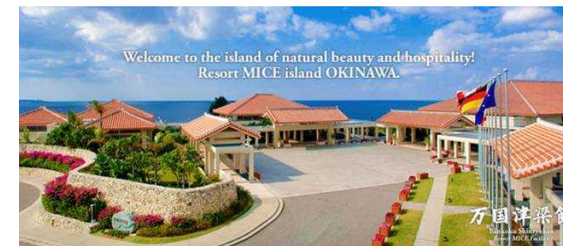


大型MICE施設建設地
(中城湾港マリンタウン地区)

- 供用開始予定未定
- 那覇空港から約21分 (道路整備後)
- 展示場面積：約30,000㎡ (無中空間)

● 万国津梁館 (名護市)

- 「九州・沖縄サミット」会場となったラグジュアリーリゾート型MICE施設。
- 最大収容人数：500名 (サミットホール・シアター形式) 空港から約75分。



● 沖縄科学技術大学院大学 (OIST) (恩納村)

- 各国から研究者が集う世界に開かれた研究教育機関。
- 最大収容人数：496名 (講堂) 空港から約60分。



9. 沖縄県内インフラの変化【那覇空港第2滑走路整備】

【那覇空港滑走路増設計画の概要】

- 完成予定：2020年3月末
- 効果 ①国内線・国際線の増加 ②遅延の緩和
- 滑走路：長さ2,700m×幅60m 現滑走路の1,310m沖合

滑走路処理容量

(年間)

13.5万回 ⇒ 24万回

